

河内大塚山古墳(羽曳野市)

ここが河内大塚山古墳/前方後円墳/6世紀後半の築造/正面は後円部でここから土橋で繋がっている/標柱と説明板がある



大塚陵墓参考地として宮内庁により厳重に管理されている



近畿に於ける最後の巨大前方後円墳/全国で5番目に大きい



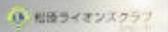
河内大塚山古墳 (かわちおつくやまこふん)

河内大塚山古墳は、石大塚の東陽山古墳と築造した、中央段丘上に築かれている
和歌を持つ最大前方後円墳である。墳丘総長は全長335m、前方部幅230m、後円部
直径185m、前方部幅4m、後円部高さ20mをほかる。前方部はほぼ北を向き、人工
造山だが、後円部頂上は直径45mに及び、和歌山内で最も標高が高い。

東大塚古墳では、日本列島第5位のトッポウスだが、築造時期を決める資料に乏
しい。しかし、①前方部は平削り状で、やや平型形をとること、②後円部が石段状
にならないうこと、③後円部に「造石」とよぶ石段が存在するうえ、江戸時代
後半の地味家文書『河内郡志(山口郡立文書館蔵)』に「造石」とよぶ石段が
18世紀後半の文書『河内郡志』に見られたこと、④古墳内にあった石室群・石段状と
思われる造石や花崗岩が和歌山県和歌山市上田丁1丁目とへ移されていること
このことから、築造式石室が後円部につくられていた可能性があり、造石が中央
から後部の古墳と考えられる。

中世には、丹下氏が古墳を利用して、丹下郷を築いた。堀田氏によって内々
こられた後、江戸時代には前方部に大塚村が形成され、後円部と造石地の天宮(和歌
神社)が祀られた。

大正10年3月に国の史蹟(昭和10年12月解除)となり、大正14年9月に国史跡
とされたことから、昭和13年までに敷石戸の歴史(史料)に立ち戻った。
引越時代の史蹟(天宮、造石天宮)とする説があるが、造石天宮(史料)も
られている。現在、案内が整備される機会が期待される。



河内大塚山古墳 (かわちおつくやまこふん)

和歌山県和歌山市大塚山に位置する。

Kawachi Otsukayama Tomb
For details, please check using the following QR code.

河内大塚山古墳
和歌山県和歌山市大塚山に位置する。

河内大塚山古墳
和歌山県和歌山市大塚山に位置する。



中世の頃には城郭として使用されていたことや大正時代までは古墳の上に集落等があったことから、後世の改変を受けていると云う

河内大塚山古墳(かわちおおつかやまこふん)

河内大塚山古墳は、西大塚^{ひがしよけ かわ}の東除川西側に発達した、中位段丘面に築かれている。周濠を持つ巨大前方後円墳である。墳丘規模は全長335m、前方部幅230m、後円部直径185m、前方部高4m、後円部高さ20mをはかる。前方部はほぼ北面する。人工の造山だが、後円部頂上は海拔45mに及び、松原市内で最も標高が高い。

墳丘主軸長では、日本列島第5位のトップクラスだが、築造時期を決める資料に乏しい。しかし、①前方部は平板低平で、やや不整形をとること。②埴輪や葺石の存在がはっきりしないこと。③後円部に「ごぼ石」とよぶ巨石が存在するうえ、江戸時代後半の毛利家文書の「阿保親王事取集」(山口県立文書館蔵)に「磨戸石」とよぶ巨石が18世紀後半の宝暦～明和年間に見られたこと。④古墳内にあった石室材・石棺材と思われる竜山石や花崗岩が柴籬神社(松原市上田7丁目)などへ移されていること。

このようなことから、横穴式石室が後円部につくられていた可能性があり、6世紀中葉から後葉の古墳と考えられる。

中世には、丹下^{たんげ}氏が古墳を利用して、丹下城を築いた。織田信長^{おだ のぶなが}によって丹下城がこわされた後、江戸時代には前方部に大塚村が形成され、後円部には氏神の天満宮(菅原神社)が祀られた。

大正10年3月に国の史跡(昭和16年12月解除)となり、大正14年9月に陵墓参考地^{りょうぼ さんこう ち}となったことから、昭和3年までに数十戸の民家は濠外に立ち退いた。

6世紀代の安閑天皇や、欽明天皇陵とする説があると同時に、墳丘未完成説も唱えられている。現在、宮内庁が管理する陵墓参考地である。

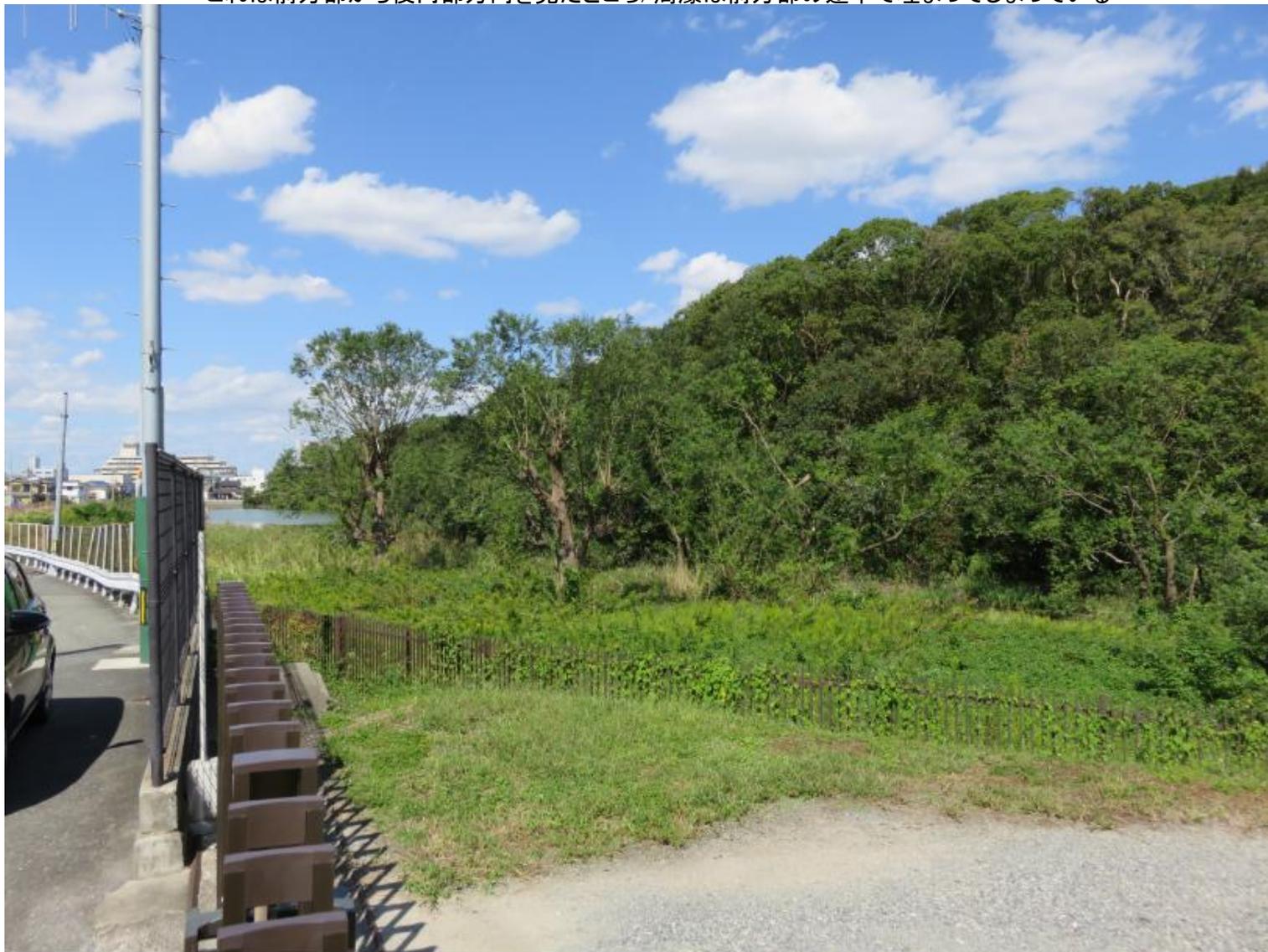
左手に後円部とそれを巡る周濠を見たところ



右手に後円部から前方部方向を見たところ



これは前方部から後円部方向を見たところ/周濠は前方部の途中で埋まってしまっている



右手に前方部とそれを巡る埋まってしまった周濠を見たところ



参考ホームページ

<https://osaka-info.jp/page/kawachi-otsukayama-tumulus>

<http://travel-minakawa.com/2018/10/25/kawachiootsukayama/>

<http://travel-minakawa.com/2018/10/25/kawachiootsukayama/>

<https://blog.goo.ne.jp/hikamino/e/c61275e63604302b2b36f103571d1a73>

https://blog.goo.ne.jp/tommz_1938/e/e3ac7826562687962e4e16c95ee30d14

http://www.geocities.jp/j_imada1999/xa_kfn03_19.htm

http://www.geocities.jp/general_sasaki/osaka-kawa-otsuka-ni.html

<https://barakan1.exblog.jp/14177014/>

